

學口訣
全

木 4
559



門未加
海 559
卷

此書張翥之韻鏡
口訣スル也

池田柳絮先生正傳



韻學字口訣全

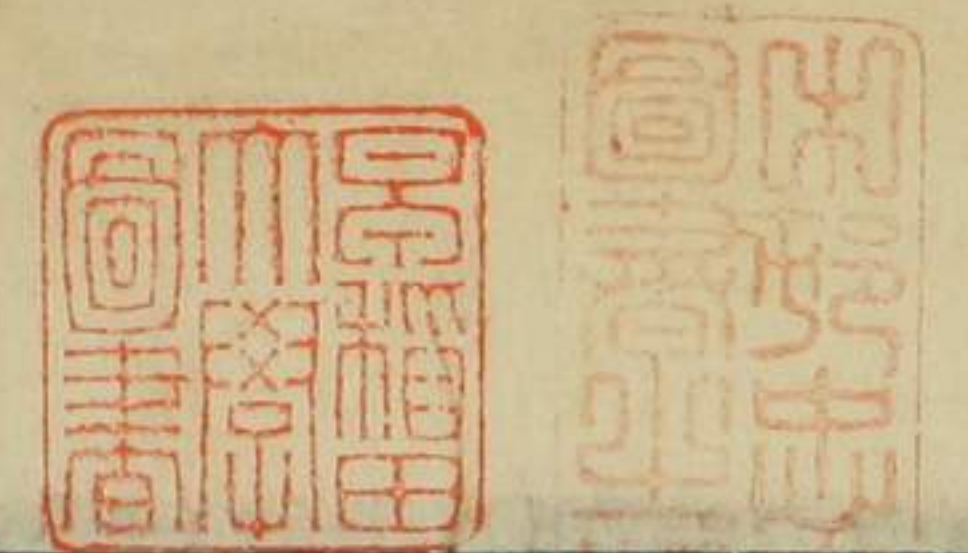
浪華書林

抱玉軒
學古齋
全梓

韻學口訣

大意

攝坂後學田川周芳撰



韻學ト云ハ音韻反切ノ學問ナリ。其用タルヤ和漢諸子百家ノ書ヲ讀ムニ。讀得難キ字カ。又ハ文字ハ讀得ルト雖凡。文理ノ通セサル者アルトキハ。其字ノ反切ヲ考ヘ。韻鏡ニテ正シ。是ハ何レノ音。何レノ韻ナル故ニ。何ノ聲。何ノ訓也ト知り。或ハ何レノ字ト同音ナレハ。字體ハ變レ凡此處ニテハ。何ノ字ノ意ニ讀ムト云フヲ知ルコトナリ。其上古今先輩ノ註解。音註反切等ノ訛ヲ正シ。音訓ノ假名ヲ辨シ。叶韻九弄梵書ノ反切。皆是韻學ノアツカル處ナリ。然ルニ近世韻鏡ヲ傳フル者。

韻學口訣

抱玉軒全梓

韻鏡ノ用タル處ヲ知ラス。姓名反切ヲ以テ肝要トシ。其上他ノ韻書ヲ引用ヒ。多ク通韻往來ノ例ヲ立ツ。是韻學ノ正傳ヲ得サルカ故ナリ

池田柳絮先生者。幼年ヨリ祖父ノ教ヲ受テ此學ヲ好シ。八旬ノ齡ニ至テ猶コレヲ捨ス。門人ヲ集メテ教ルニ。聊他書ヲ雜ヘス。偏ニ張氏ノ序例ヲ法則トシ。玉篇ノ音韻ヲ正トス。和漢ノ書ヲ考ルニ。強テ先輩ノ註解ニヨラス。音韻反切ヲ以。本文ノ字義ヲ解シ。今古音韻ノ邪正ヲ辨フ。是實ニ韻學ト云ヘキモノナリ。惜哉其傳。口授而已ニシテ傳書ナシ。先生没後十餘年ヲ經ト雖氏。今ニ於テ其傳ヲ弘ムルコトナシ。予疎學トイヘ氏師承ノ

趣ヲ述テ。後學ノ一助ナサシメント欲ス。別ニ口授秘訣等アリト雖氏。其大畧ヲ書メ韻學口訣ト號ク。文辭ノ野鄙ナルハ。予才力ノ及ハサルナリ。是ヲ以テ道ヲ悔ルコト勿レ

寶曆八戊寅十一月

浪華住池田柳絮先生門人



韻學傳來

○和漢氏往古ハ韻學ノ沙汰ニモ及ハカリシカ。佛教漢土ニ傳リシ後。西域悉曇ノ法ヲ傳ヘ。夫ヨリ漸ク弘マリ。殊ニ唐ノ世專ラ行ヒシト見ヘタリ。唐ノ世喪ヒテ後。蠻夷ノ音韻中華ニ入り混シ。古代ノ正音ヲ失フニ至ル。其後宋ノ第五主治平年中ニ司馬溫公切韻指掌圖ヲ撰フ。同十三至嘉定乙亥董南一序例ヲ加フ同第十五主紹興三十一辛巳張麟之韻鏡ヲ撰フ。今世用ル処ノ韻鏡是ナリ元ノ第十四主至元二丙子劉士明切韻指南ヲ撰フ。此外韻書韻圖多シトイヘ凡專ラ反切ノ書トスルハ右ノ三書ナリ。殊ニ司馬光ハ宋朝ニテ名譽ノ人ナレハ其頃切韻指掌ニ從フ者多シ。或書ニ漢人ハ指掌ヲ用ヒテ韻鏡ヲ用ヒサル由ヲ書ケリ然レ凡此圖其時代ノ音韻ヲ以テ製ス。韻鏡ハ指掌ヨリ百年モ後ニ出タル書ナレ凡古代ノ傳ヲ以テ韻

圖ヲ校正シ。文字ハ廣韻玉篇ノ音韻ヲ用ヒタレハ聲音正シク。反切混雜スルナシ。玉篇ハ梁ノ大同九年癸亥顧野王撰フ。廣韻隋ノ仁壽元年辛酉陸法言撰フ。師傳云韻鏡序ニ實ニ以廣韻玉篇之字トアルハ玉篇一書ノ名ナリ廣韻ト云タルハ玉篇ノ音韻廣大ナルヲ稱美セシ号ト云々切韻指南ハ韻鏡ヨリ又百餘年モ後ニ出タル書ナリ。此書又其時代ノ音韻ヲ以テ製ス。然レ凡此後ノ韻書皆此韻圖ノ格ヲ用ヒタリ。其故ハ宋以來ノ音韻ニ符合スルガ故ナリ。韻鏡ハ古代ノ正音ヲ用ヒタル書ナレハ唐以後ノ音韻ニハ合ヒ難シ。今日本通用ノ色音ハ漢土古代ノ正音ヲ傳來セシト見ヘテ音韻甚分明ニシテ。今ノ中華ノ及フ所ニアラス。故ニ日本ノ韻學ハ皆張麟之ノ韻鏡ニヨルナリ

韻鏡末書之辨

○漢人韻鏡ノ註抄ヲ作ルモノヲ見ス。和人註解スルモノ多シ

註抄開板ノ年代撰者ノ姓名ハ韻學
 發蒙ニ悉ク出タレハ今畧之
 然レ氏一書モ據ルヘキモノナシ其
 故ハ張麟之ノ韻鏡ヲ註スルニ司馬光ノ切韻指掌劉士明ノ
 切韻指南ヲ雜ユルカ故ナリ右兩書ハ韻鏡ノ類書ナリ殊ニ張
 氏司馬氏劉氏各々韻圖ノ所立ニ違アリ韻圖違フ時ハ
 反切ノ例モ同シカラス其同シカラサルモノヲ以テ混ズカ故ニ法例繁
 多ニナリテ初學曉シカダシ故ニ予師傳ハ右ノ他書ヲ雜ヘズ
 張氏一傳ヲ用ユフナリ或書云不解華音而治韻鏡猶無
 耒耜而耕ト又云今之治韻鏡者徒知反切之法而不知
 所以反切亦安知韻鏡之所以為韻鏡哉此無他不學
 華音故也ト云々如斯イフトキハ韻鏡ハサレヲキテ先ツ華音ヲ
 學フヘキヤ尤韻學ニ志アル者ハ唐音ノ意得アルヘキナリ然
 レ唐音而已ニテ韻鏡ニ通達スルモノニアラス皆是華學ニ泥シ

タルモノト思フヘシ韻學トスハ漢土ガリノニアラス天竺日本其外
 萬國ニ通スル學問ト意得ヘキナリ漢土ハ色ヲ以テ通スル國ナル故ニ
 色音ノ聞ヘテ專下シテ呼法等ヲ教セ凡日本ノ音韻トスハ和訓
 ナハ唐音ノ呼法ヲ習フニモ及ス只文字ヲ反切ノ其反リ當ル
 處ノ音韻ニヨツテ此位ニ當レハ何ノ色ナル故ニ義ハ何也ト其字
 義ヲ意ニ得ルガリノナリ譬ハ論語ニ曾子曰吾日三省吾身
 トアル此三字ハ玉篇ニ思甘切ナハ平色ノ字ニノニ教ノナリ
 然レハ此処ニテハ三ツトヨムベシ又南容三復白圭ト云フ処ニハ音註ニ
 三去色トアリ此時ハ字彙ニ息暫切トアリテ三度ノナリ然レハ
 此處ニテハ三タビト讀ムナリ如斯反切ノ其義ヲ意ニ得ルナリ
 曾テ唐音ヲ以テ唱ヘ知ルフニハアラス兔角日本ニテ漢學ヲ
 セント思フ字書ト韻鏡トヲ以テ考フヘキナリ

張麟之韻鏡白紙之圖

此圖八韻鏡之定位單行復行ノ差別ヲ知サレカ為ニ柳絮先生ノ製スル處ナリ

音 牙		音 舌				音 唇						
疑	群	溪	見	泥	定	透	端	明	並	滂	幫	
				孃	澄	徹	知	微	奉	敷	非	
清濁	濁	次清	清	清濁	濁	次清	清	清濁	濁	次清	清	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	上
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	去
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	入
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

齒音舌		音 喉				音 齒				
日	來	喻	匣	曉	影	邪	心	從	清	精
						禪	審	牀	穿	照
清濁	清濁	清濁	濁	二清	一清	二濁	二清	一濁	次清	一清
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

韻圖四十三轉凡皆此一圖ニ准レテ輕重ヲ別ツヘキナリ委クハ圖說ニ於テ辨ス

韻鏡圖說

韻鏡ノ圖ヲ曉サント欲セハ先フ四聲。七音。輕重。清濁。四聲
 定位。字母。韻頭。内外。開合。通韻。助紐字。等ノ義ヲ辨知
 スヘキナリ。然レモ和漢先輩ノ説ノ如ク。四聲ヲ春夏秋冬ニ
 准エ。七音ヲ金木水火土ニ配ノ。五行生射ノ理ナトヲ以テ解
 スルヲ六非ズ。只四色ト云ハ。色音ノ上リ下リニ平上去入ト云テ。
 四色アルヲ云フト意得ヘキナリ。七音ト云ハ。人々ノ色音。唇舌牙
 齒喉ノ五所ヘ當ルヲ。五音ト云。其内舌齒二音ノ鼻音ニ響音ク
 モノヲ分テ。半舌半齒トシ。合テ七音ト云ナリ。但日本ニテハ。唇
 音ハ。ハヒフヘホ。舌音ハ。タチツテト。牙音ハ。カキクケコ。齒音ハ。サ
 シスセソ。喉音ハ。ハヤイウエオ。
ハヤイウエオ 半舌音ハ。ラリルレロ。半齒音ハ。サ
 シスセソト意得ヘキナリ

○輕重ト云ハ。右七音ノ内。唇舌齒二音ニアルヲナリ。牙喉半
 舌半齒ノ四音ニハ輕重ナシ。世ニ平仄ヲ以テ輕重ト覺ヘタレ或書
 云。輕重ト云ハ。唇音而已ニ。餘音ニハ輕重ナキ由書ケリ。
 是ハ韻鏡ノ書面ニ泥ミテ。實ニ音韻ノ全體ヲ得カル説也。
 信用スヘカラス

○清濁ト云ハ。右ノ七音ノ内。一音ニ全清。次清。全濁。清濁ノ四
 行アリテ。四色合スルハ十六音トナルト云フガ。韻鏡ノ規矩ナリ。然レモ
 日本ニテハ盡ク唱ヘ分ケカタル強テ分ルニ及ハサルヲナリ。先ツ一東ノ
 韻。唇音ニテ云フトキハ。ホウト清テ讀ヲ全清トス。ホウトイフカ
 次清。ホウト濁ルハ全濁。モウト云カ清濁ナリ。如斯ハ四音分
 ナリ。舌音ニテハ。全清次清氏ニトウト清トナリ。全濁ハトウ
 清濁ハノウナリ。牙音モ。全清次清氏ニコウ。全濁清濁氏

コソナリ。齒音六。清行ニツ。濁行ニツ。又次清行ト。五行ニ立タレ
 凡。是モスムトニユルノ二音ヨリ外ハナシ。喉音ニ清ニツ。濁一ツ。
 清濁トアレ凡。是モ清ト濁ノ二ツノニナリ。半舌音ヲ韻鏡ニハ
 清濁音トアレ凡。是ハ全體ツマリタル音ニテ。清モ濁モナラス
 故ニ他書云。是ヲ不清不濁ト云ナリ。半齒音ハ。清濁音ニノ
 以ツノ二音アルナリ。四十三轉平上去入但唇音。舌音。半齒音
 清濁行ニ。同用ト云フアリ。先ツ唇音ノ清濁行ハ。ヒフヘホノ
 色變シテ。マミムメトナル。是トイハ舌音ノ清濁行ハ。タチツテトノ
 色變シテ。ナニヌ子ノトナル。是ヲタナ半齒音ノ清濁行ハ。サジス
 セツ變シテ。ナニヌ子ノトナル。是ト云フ又喉音ノ清濁行ニ。阿
 加同ト云フアリ。後方ハ反切牙音ノ清濁行變音ナシ。他傳ニハ
喻往來ヲ立レ是ハ牙音ノ変スヘキモノハ。喉音ノ内。曉匣ノ二母ニ
凡。六音ニカラス

アルカ故ト意得ヘキナリ。則曉匣ノ二母。カキクケコノ色ナリ
 ○四聲定位ト云ハ。韻鏡ノ圖ニテ。平上去入ヲ四段ニ分ケ
 其平上去入ノ一段ノ内ヲ。豎ニ一位二位三位四位ト分ルナリ。
 是ハ文字ヲ反切スルトキ。其位ニヨツテ。音韻ノ輕重ヲ分別サ
 セル爲ナリ。先輩コレヲ。開發收閉ニ配スル説アレ凡。益ナキヲ
 ナリ。其上唇牙喉半舌半齒ノ五音ハ。單行ト云テ。上二位一位二位ヲ
 一音トシ。下二位三位四位ヲ一音トスルナリ。然レハ四位一位二位トハイトモ。
 畢竟ハ二位上二位ト見テモ可ナルヘシ。故ニ師傳ノ圖ニ。() 此印
 ヲ以テ分ツナリ。舌齒ノ二音ハ。復行ト云テ。一位ト四位トヲ同音
 一ニシ。二位ト三位トヲ同音トスルナリ。故ニ師傳ニハ。○●●○コノ
 印ヲ以テ分ツナリ。韻圖ニテ見合スヘシ。但平上去入凡
 ○字母ト云ハ。韻圖ニ托テ。音韻輕重ノ合文ナリ。唇音單行ハ

一位二位三位四位凡。幫滂並明ノ字母ナリ。同輕轉九轉ハ。三位ハカリ。非敷奉微ノ字母ナリ。舌音ハ復行ニテ一位四位端透定泥ナリ。二位三位ハ知徹澄孃ナリ。牙音ハ單行ニテ一二三四凡見溪群疑ナリ。齒音復行ニテ四ハ清精從心邪。二三六照穿床審禪ナリ。喉音ハ單行ニテ四位凡。影曉匣喻ナリ。半古半齒モ單行ニテ四位凡來日ノ字母ナリ。是ヲ卅六字母ト云テ。韻圖ノ定位ヘ配當スルヲナリ。黒点アルハ輕母点ナキハ重母ナリ

字母ト号スルハ。此卅六ノ文字定位ニ主トナツテ。無量ノ文字ヲ出生スルカ故ナルヘシ。唇音輕轉九轉ト云ハ。四十三轉ノ内。二十二十九廿三卅七。四十一ノ九轉ナリ。他傳三十轉凡十二轉凡云說アリ無用ノナリ

○韻頭ト云ハ。字書ニ於テ。字音ノ引クト。ハ子ルトヲ。分ケタル頭字ナリ。是ヲ平上去入ニテ二百六韻ト云テ。昔ハ二百六字ヲ

用ヒタリ

此二百六字ニテ漢土ノ色音ヲ盡シタルモノナリ

後代ニ至テ是モ不同アルナリ。然レ凡

韻鏡ハ右ノ二百六韻ヲ以テ。文字ヲ引出スヲナリ。

譬ハ日本ノ書ヲ以呂波ヲ以テ引

出スト同東冬江支。微魚虞模齊。佳皆灰哈。真諄文欣。元

魂寒桓。刪山先仙。蕭宵肴豪。歌戈麻陽唐。庚耕清。青

蒸登。尤候。侵覃談。鹽添咸銜。嚴凡。是ハ平色ハカリノ韻頭

ナレ凡。上色去色モ同音ナレハ。是ヲ常ニ唱ヘ覺ユレハ。韻鏡ニテ文

字ヲ引出スニ便トナルナリ。入色ハ。クキツチフノ韻ト云テ。屋昔

櫛質葉等ノ如ク。字音ノ下ニクキツチフノ韻アルヲ。入色字ト

意得ヘシ

○内外ト云ハ。音韻ヲ唱フルニ。其色口外ヘ發ルヲ外轉トシ發セサルヲ内轉トス。譬言ハ。東公公翁宗。等ノ音ハ。口中ニテモ唱ヘラルレ凡。邦江間山等ノ韻ハ。口ヲ開カサレハ。唱ヘカタシ。是ヲ分テ

内轉外轉トスルナリ。然レトモ精微ノコトナレハ。和漢氏唱ヘ分ケカタキ故ニ。先輩ノ書ニモ。内外轉ノ不同アルナリ。
或書ニ六等ニ位ノ字ノ多少ヲ以テ内外轉ヲ論スレ用ヒカタシ

○開合ト云ハ。音韻ヲ唱フルニ。直拗合ノ三ツアリ。此直音拗音ヲ開ナシ。合音ヲ合トスルナリ。譬ハ。刀朝剛薑等ヲ開トシ。風宦光瓜等ヲ合トスルナリ。此直拗合ト云ハ。アウヤカクヤ此アカ等ヲ直音ト云。イヤキヤ等ヲ拗音ト云。ウワクワ等ヲ合音ト云ナリ。
和音五十一音准之 五位縱横之圖ニテ考ヘシ

○通韻ト云ハ。韻圖ニテ互ニ通シ用ルナリ。譬ハ。一東ノ韻ヘ反リ當リタルニ。其處ニ文字ナキトキハ。二冬ノ韻。同音ノ處ニテ。歸字ヲ取ル類ナリ。其合文韻圖ニアルナリ通ニ 江 三轉 止 十四ヨリ 遇 十一 蟹 十三ヨリ 臻 十七ヨリ 山 廿一ヨリ 效 廿五 果 廿七 假 廿九 宕 三十一

梗 廿三ヨリ 流 廿七 深 三十三 咸 卅九 曾 四十二 此十六字ヲ以テ通韻ト覺ヘシ。此外ニ別通ト云フアリテ自由ニ通スルヲ。韻鏡ノ秘

事ナル由。先輩ノ説アレモ。信用スヘカラス。切韻指南ノ。交互音ト云フモ。後代ニ至テ。音ヲ誤リタルモノト見ルヘシ。

○助紐字ト云ハ。反切ノ二字ヲ。呼ヒ合スル音ノコトナリ。唇音ニテハ。ヒシヘシ。舌音ハ。チシテシ。牙音ハ。キシケシ。齒音ハ。シシセシ。喉音ハ。イシエシ。半舌音ハ。リシレシ。半齒音ハ。ジシゼシ。イツレモ。イキシチニヒミイリ。井ト。エケセ。テ子ヘメエレエ。トヲ。ハ子ルコトナリ。是ヲ韻鏡ニハ。唇音ニ賓邊。舌音ニハ下顛ナト。文字ヲ以テ書タルユヘニ。其文字ヲ入レテ。反切セサレハ。ナラヌト意得タルヤ末書ニハ。三十六字母ニ。コノ助紐字ヲ入レテ。ユトクク反

切ニタル圈ヲ出セルモアリ無益ノコトナリ此助紐字
 ト云フハ人ノ口ニテ唱ヘルタメノモノナリタトヘハ七南
 反トアルヲ只七南反トハカリ云ヒテハ參ノ色出テス
 故ニ七^{トウ}ニ^セト唱ヘレハ南ノ色口中ニテ變ニテ參
 ト云フ音出ルナリ是音便自然ノ妙ナリ是ヲハ
 常ニ唱ヘ覺ユレハ九弄モ叶韻モスムコトナリ韻鏡
 ニテ反ニテ見タク思ハ、右ノ賓邊等ノ文字ヲ入
 レテ反スベシ右ノ七南反ナラハ七親反一度親千反一度
 千南反一度カクノコトク三度ニ及スヘシ是ヲ三折一
 律ト云フナリ漢土ニハ假名ト云フモノナキユヘニ親
 千等ヲ文字ニテ書ヌルモノナリ曾テ文字ニ抱ル
 コトニアラスト思フベシ

右ハ韻鏡ノ圈ニ向テ文字ヲ反切スルニ入用ノコト而已ヲハ
 解ス。スナハ千古ノ韻圈製作ノ意旨ナリ。今世流布ノ書ハ
 本書序例ノ註解。故事來歷熟語ノ出據。等ヲ專一
 トシテ。韻學ノハタラクヘキ道ヲ説カス。故ニ万卷ノ註鈔ヲ
 出ストイヘトモ。曾テ初學ノ便トナルヲナシ。後學可察之。

司馬溫公切韻指掌白紙之圖

此圖ハ柳絮先生韻鏡白紙之圖ニ
 准シ。切韻指掌ノ文字ヲ除キ。黑白ノ

圈点ヲ以。輕重ヲシラシムルモノナリ。

穿	照	邪	心	從	清	精	微	奉	二獨後
正			頭		齒			輕	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	平
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	上
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	去
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	入
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	
●	●	○	○	○	○	○	●	●	

韻	日	來	喻	匣	曉	影	禪	審	牀
	齒	舌		音	喉				齒
一	○	○	○	○	○	○	●	●	●
二	○	○	○	○	○	○	●	●	●
三	○	○	○	○	○	○	●	●	●
四	○	○	○	○	○	○	●	●	●
一	○	○	○	○	○	○	●	●	●
二	○	○	○	○	○	○	●	●	●
三	○	○	○	○	○	○	●	●	●
四	○	○	○	○	○	○	●	●	●
一	○	○	○	○	○	○	●	●	●
二	○	○	○	○	○	○	●	●	●
三	○	○	○	○	○	○	●	●	●
四	○	○	○	○	○	○	●	●	●

十圖... 上十四... 平... 去... 入... 韻... 齒... 舌... 喉... 音... 齒... 韻... 齒... 舌... 喉... 音... 齒... 韻... 齒... 舌... 喉... 音... 齒...

右ノ圖ハ獨韻前後十二。開合韻前後二十八。總テ四十圖ナリ。上下四段ヲ平上去入トシ。一局中ヲ一二三四ノ定位トス。コレハ張氏ノ韻鏡ニ同シトイヘ。二十六字母ヲ二紙ニ分チテ前後二圖トセシハ。韻鏡ニ同シカラス。韻鏡序云舊體以一紙列二十、三、字母爲行以緯行於上其下間附一十三字母盡於三十六。一目無遺揚變三十六分二紙肩行而繩引至橫調則淆亂不協。云云。コノ意ハ舊體ト云フハ昔ヨリ相ツタヘテ韻鏡ニ類シタル洪韻ト云フ書ヲサスナリ。コノ洪韻モ二十三ノ重母ヲ上ニ並ラヘ精滂並明端透泥見溪群疑精清從心邪影曉匣喻來日非敷奉微知徹澄娘照穿牀審禪二筋トノ其下二十三ノ輕母ヲ間附ケ。近頃楊侯倭ト云フ人コレヲ變シテ。三一紙一面ニ書シテ。近頃楊侯倭ト云フ人コレヲ變シテ。三

十六字ヲ一筋ニ書シ。二紙ニ分ケラレタリ。其書ヲ張麟之考ヘタマフニ。輕重雜乱テ音韻相協ハスト云フコトナリ。今コノ切韻指掌ノ圖モ。三十六母ヲ二紙ニワカチ。前後二圖トスルコト。楊侯倭校正ノ書ノ類ナレハ。善書トハ云フヘカラス。

劉士明切韻指南白紙之圖

此圖モ上ニ断ルコトク韻鏡白紙ノ圖ニ准シ。切韻指南ノ文字ヲ除キ黑白ヲ以テ輕重ヲ知ラシムルモノナリ

明	並	滂	幫	泥	定	透	端	疑	群	溪	見	通攝內一位
微	奉	敷	非	孃	澄	徹	知					
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	二位
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	三位
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	四位
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

	日	來	喻	影	匣	曉	邪	心	從	清	精
韻							禪	審	床	穿	照
平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
去	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
上	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
去	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
入	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
去	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

鐘腫用燭

東董送屋

右ノ圖ハ内外開合獨韻ヲ分ケ通廣倚按ヲ記シ總テ二十四
 圖ナリ韻鏡ハ上下四段ヲ平上去入トシ一局ノ中ニ二三
 四ノ定位ヲ列ス此圖ハ上下四段ヲ一三
 四ノ定位トシ一局中ヲ平上去
 入ノ四色トスルナリ音韻日月燈康熙字典等ノ切韻ノ圖皆
 コノ格ヲ用ヒタリ又字彙ニ横直ノ二圖アリ直圖ト云ハ字
 母韻頭ヲ用ヒス縦ヲ韻トシ横ヲ色トス横圖ハ字母ヲ用
 ヲトイヘ凡韻頭ノ字ヲ列子ス平上去入ヲ七圖トス
 其外諸書切韻ノ圖多シ各其時代ニヨリ又ハ撰者ノ意
 ニヨツテ圖ノ立ヤウ變ルナリ反切ノ例モ其圖ニヨツテ法ヲ
 立タルモノナレハ必彼ヲ以是ニ用ヒ是ヲ以彼ニ例スル
 アルヘカラス他傳ノ末書等ゴノ指掌指南ヲ以テ韻鏡註鈔
 ノ摠トス故ニ今爰ニ右兩書ノ圖ヲ出シテ韻鏡ト所立ノ違
 アルコトヲ辨スルモノナリ

漢吳音之辨

漢吳二音ノ差別和朝雖論之未一決今考フルニ漢音ト云ハ
 文字ノ正音吳音ト云ハ文字ノ變音ナリ正音ト云ハ其當韻音
 ナリ變音ト云ハ其韻ノ轉色ナリ譬ハ一東韻ニテハ東通同
 韻^{トツツ}コ^{トツツ}レ漢音ナリ又東通同韻^{トツツ}コ^{トツツ}レ吳音ナリ如斯何レノ文字ニモ正
 變ノ二音アリ然レ凡古來ヨリ讀來ラサル音ハ人知ラス故
 ニ字毎ニ漢吳ヲ分ケテ讀ム人ナレ然ルニ或書云和ノ漢音ハ
 例シテ清音ニ呼吳音ハ濁ニ呼也ト又云漢音ハ儒家ニ用ヒ
 吳音ハ佛家ニ用ト云云予按何ソ濁音ノ文字ヲ清音ニ呼
 テ漢音ニナルヲアレヤ又儒家ニモ吳音アリ佛家ニモ漢音
 アリ必泥ムヘカラス兎角和ノ讀書ハ音便ノ宜レキニ任
 スヘキナリ漢吳ハ勿論清濁トテモ其通リニテ假令清音ノ
 字ナリ凡音便ノ上ニテハ濁音ニモ讀ヘシ

然レ氏字義ヲ変スルニハ非ス。或書云。華音ハ必無通連色變。色トアレ氏。和音ノ清濁ニハ。名目音便等ノ品アリ。然レハ本音トテ一概ニ思フヘカラス。譬ハ孔子老子。莊子孟子ナト云カ如ク。孔老ノ子ハ清音。莊孟ノ子ハ濁ル。又辨財天多門天等ノ天ノ字ニ清濁アリ。コレ何ユト云フ。ハナケレ氏古來唱へ來リタル処ノ清濁ナルヲ。今本音ニ改ルトキハ。其モノ其コト、聞ヘス。又儒道佛道ナト云フトキハ。道ノ字濁音ニテ本音ナリ。神道ト云トキハ。道ノ字清音ナリ。是等ハ上ノ字ノ音便ニ引レテ。下ノ字ヲ。清モ濁リモスルナリ。聲音對云。若讀文王三分天下。則分字轉成濁。及呼幾錢幾分則一分至九分。分音更轉。云云。コレヲ以テ考フヘシ。

和漢音訓之辨

或書云。中華ノ音ハ。諸韻書ニアラハセル如ク。四色七音清濁開合。種々ノ呼法。韻々各別ニシテ甚精微ナリ。此方ハ四色分レス七音明ナラス。清濁開合ノ呼法正シカラス。衆音混同シテ。更ニ辨別ナシ。コレ倭語ヲ用テ其義ヲ辨シテ。字音ヲ用ヒサルユヘナリト云云。予按中華ノ音ハ。諸韻書ニアツテ。四色七音甚精微ナリトアレ氏。今世行ハル処ノ字書ノ色音。何レモ齒舌ノ混ニアリテ。甚誤多シ。必字書ノ音ヲ。盡ク正音ト思フヘカラス。又四色分レス七音明ナラストアレ氏。日本ノ音便。何ツ四色ノ分レサルヲアレヤ。和字正濫ニ云。和語ニモ平上去ノ三色アリ。一字假名ニテハ。日ヒ樋ヒ火ヒ毛ケ躰ケ食ケ二字假名ニテハ。橋ハニ端ハニ箸ハニ弦ツル。釣ツル。鶴ツル。此類ニテ意得ヘシト云云。字音ヲ用ヒス。和訓ヲ以テ通スルハ國風ナリ。右ノ

日樋火等ヲ文字ヲ用ヒス。只口ニテ唱ヘテモ。平仄ノ違ニテ日ハ日ト聞ヘ。樋ニ樋ト聞ユルナレハ。漢土ニ字音ヲ以テ通スルニ何ソ異シヤ。或人曰。口ニテ唱フルトキハ。平仄分ルヘシ。假名ニテ書クトキハ。イツレモヒノ假名ナレハ。日樋火三字ノ差別分リカタシト云。予云漢ハ数万ノ文字ヲ製シテ。以テソレソレノ用ニ當ツ。和ハ僅四十七字ニテ。万事ヲ通スルヲナレハ。假名書ニテハ。分リカタキナリシカシ。漢字トテモ一字ニテハ分リカタキコトアリ。故ニ天象ノ日ヲサシテ書クトキハ。日輪日月ナト書キ。日数ノトキハ。何月何日ナト書サレハ聞ヘス。和モ其如ク。日輪ノ實躰ヲサストキハ。朝日夕日。或ハ日影。ヒカケナト書キ。日数ノトキハ。朝日夕日。ツコモリ等ト書ク。コレ漢土ニ熟字ヲ用ルト同意ナリ。

入色音ノハ和字正濫ニハ。木綿 ヲ龍多奥 ヲク市イチ雪 ヲキカヤウナルヲ。入色ニ准フヘキカトアレハ。サハアルヘカラス。尤フツクチキ五字ノ韻アルヲ入色トハスハ。漢土ノ入色ト云ハ。セツケツヘツト云カ如ク。自然ニ色音ノツマルヲ云ナリ。今云フ如ク。木綿龍奥市雪等ハ。全体唱ルルノ音。漢土ノ入色音ニアラス。平色ノコトクニ字假名ニ聞ユルナリ。然レハ。日本ニハ入色ハナキカト云フニ。漢土ノ色ハ。クキツチフニテツマリ。日本ノ語ハ。ラリルレロ。ニテツマルト意得ヘシ。是和漢音訓ノ変リナリ。則正濫ニモ。ラリルレロノ五ツハ。和語ニ於テ上ニタツフナレト云ヘリ。其上梵學ニモ。コレヲ入色トスルヲアリ。和語ニナリケリ。ナリケルナリケレ等ニテ考フヘシ。コレ語ノツマル処ナリ。漢土ハ色音ノツキツマルヲ以テ入色トシ。日本ト天竺ハ。語ノツクルヲ入色ト思フヘシ。然レハ日本モ四色ノ

差別ナキニアラス。又七音ハ。アカサタナハマヤラワ。ノ十字ニテ
委ク分レ。開合輕重。聊モ紛ル。フナシ何ヲ不足トシテ。漢
土ノ色音ヲウラヤマシヤ。又色音ノツマルト云ハ。夷狄ノ音ナリ。
和漢ハ帝都ノ音ハ緩ヤカナルモノナリ。故ニ詩ニモ下三連ト
テ嫌フハ。仄色三字續テハ。吟色ユキツマリテ。面白カラス。況ヤ
和歌ハ和國ノ風雅ナレハ。音便滞ナク只悠艶ナルヲモツテ
本トスヘシ。又入色音ナレトテ。色音ノ短キニアラス。漢土ハ四
色。日本ハ五言。天竺ハ六言。コレ常語ナリ。何レモ風土ノ習ヒナ
六。何ノ勝劣アルヘキヤ。必泥ムヘキコトニ非ス。

師傳反切例

柳絮先生韻鏡ヲ講スル毎ニ。諸書ニ出タル音註反切等ヲ
短紙ニ書シ。門人ニ示授ス。是音韻反切ノ法例。韻學ノ規
矩準繩ナリ。今コレヲ模寫シテ。師傳反切ノ例ト號ク。細註ハ
師承ノ意ヲ以予爲之。和漢先輩ノ書ニ出タル反切ノ名目ハ
多ク別名同意ニシテ。初學受用シカタシ。音和ニ四同。三同。四
等。異位。寄正。初立。等ノ名アリ。憑切。正憑切。傍憑切。分韻
寄韻。正音。開合。日寄。喻下。憑切。喻下。憑仰。喻下。憑覆。等
アリ。憑韻ニモ。同用。一韻頭。等ノ名アリ。往來ニ二十五ノ品アリ。
互用ニ。輕重交互。精照互用ト云アリ。其外雙聲。疊韻。廣
通。偏挾。寄色。寄韻。空位。点案。類隔。窠切。振救。通廣。
侷挾。前三後一。不定之切。就形門。開合。等種々ノ格例

多トイヘ凡。盡ク師傳ノ十二例ヲ以テ。通スルナリ。予是ヲ集メ。他傳反切例ト號シテ。辨ストイヘ凡。前人ヲ欺クニ似ルヲ以テ。今爰ニ載セス。只師傳而已記スルモノナリ。後學勸考之幸甚矣

師傳反切名目

正音和

雙聲

泥日往來

疊音和

疊韻

孃日往來

二位一音

互用

從邪往來

異位音和

憑切

牀禪往來

漢書貨殖傳

音註

正音和

廼來扁舟

扁匹延反

周語

音註難乃且反

同

夫榮公好專利而不知大難

公冶長篇

音註縲力追反

同

雖在縲綫之中

漁父辭

音註歡昌日反

同

不舖其糟而歡其醑

正音和ト云ハ。韻鏡ノ面ニテ。輕重清濁ノ違ナキヲ云ナリ。四ツノ例ヲ出ス。一ハ。同シ正音和ニテモ。反切ノ文字ニヨリテ。左右上下反リ處ノ違ヒアルヲ。知ラスヘキ爲ナリ。先ツ匹延切ヲ反シ見ル

韻鏡ノ記
ヘシ匹ノ字ハ父字延ノ字ハ母字ナリ。韻鏡ニテ。匹ハ十七轉ノ唇音
入色アリ。延ハ九一轉喉音平色ニアリ。右ノ匹ノ字ヲ。九一轉ノ入
色四位ヘ。假リニ寫シ。其處ヲ匹ノ字ノ場處ト覺ヘ。其行ヲハ
マツスクニ。平色ヘ上リ。母字ノ延ノ字ヲ。横ニ引見ルトキハ。篇ノ字
處ヘ當ル。コレ歸字ナリ。然レハ扁ハ此處ノ音タルヲ知ルナリ。
餘ノ三例モ。右ノ格ヲ以テ反シ見ルヘシ。上下左右ノ反リ処ハ違フ
トモ。曲尺ノ手ノ如クニ反ツテ。輕重清濁ノ違ナキハ。正音和ト
意得ヘキナリ。但右ノ例ニ漢書國語論語古文ナト。書ノ題号
ヲ記ス。ハ。只反切ノ字カリニテハ。出處タシカナラス。故ニ外題ヲ出ス
ナリ。シカシ正音和ノ例ハ。漢書國語等ヨリ出タルト。其書ヲ
據トスヘカラス。右ノ書ニ此例ナクテモ。正音和ト云反切ハ。韻鏡ノ
定例ナリ。外ノ例モ其通りニ意得ヘキナリ

前漢高后記

音註窰竹出反

疊音和

平陽侯窰行御史大夫事

此反切ハ。正音和ノ反リヤウトハ違ヒ。横一筋ニテ。飯納ヲ得ル也。
竹。出ノ二字ヲ反シテ知ルヘシ。竹ハ第一轉舌音入色ニアリ。出ハ
十八轉齒音入色ナリ。竹ノ字ヲ十八轉ヘ寫セハ。舌音入色。拙
ノ字ノ処ヘ當ル。母字ノ出ノ字ヲ横ニ引當テ。則拙ノ字飯字ナリ。
又孟子ニ性猶湍水也ト云。処ノ音註。湍。他端反トアリ。又中庸ニ。脫々其
仁ト云。処ノ音註。脫之純切トアリ。コレ皆同例也。但此名目他傳無之

陽貨篇

音註

二位一音

割雞焉用牛刀

焉於虔切

此反切ハ唇音牙音喉音半舌半齒音ノ処ニテ用ル二位一音ノ例ナリ但唇音モ輕轉九轉ハ格別ナリ於虔切ヲ反ストキハ於十一轉喉音平色三位虔ハ九轉牙音平色ニアリ於ノ字ヲ九轉ヘ写シ見レハ喉音平色第一ノ清ノ三位ヘ當ル母字ノ虔ハ牙音ノ四位ニアリ映シ合セテ之レハ喉音平色第一ノ清行四位空穴ノ処ヘアタル然レハ此処ニ三位モ四位モ同音ナレバ則三位ノ薦ノ字ヲ反字トスルナリ又母字ノ虔ノ字ヲ三位ヘ上テテモ苦シカラス委クハ初卷四色定位ノ下ニ辨ス但此例他傳無之師傳而已用之憲問篇ニ桓公殺公子糾音註糾居黝切魯語ニ季文子相宣成音註相息亮切秋色賦ニ忽奔騰而辟泮音註辟普耕切泮普拜切是皆同例ナリ

異位音和

易係辭

參伍以變

音註

參七南切

此反切ハ父字二位ナルニ四位ニテ反字ヲトリ又ハ父字四位ナルニ一位ニテ反字ヲトル例ナリ位ハ異ナレハ音和ナルヘキ故アルニヨツテ異位ノ音和ト云七南切ヲ反シ見ルヘシ七ハ七轉齒音入色次清行ノ四位ニアリ南ハ九轉舌音平色清濁行ノ一位ニアリ七ノ字ヲ九轉ヘ写シ見レハ齒音入色次清行ノ四位ヘ當ルコレヲ平色ヘマツスクニ上リ南ノ字ヲ横ニ引當ルトキハ齒音平色次清行ノ一位參ノ字ニ反ルナリコレ父字ノ七八四位ニシテ反字ノ參ハ一位ナリ然レハ一位ト四位ト位違ナリ然レハ齒音ハ四十三轉トモ復行ト云テ一位ノ字母ト四位ノ字母ト同シトナリ故ニ輕重違ナク音和トナルナリ但古音モ同格ナリ大學ニ若有一ヶ臣断々兮無他技音註断丁亂切コレ古音ノ例ナリ

雙聲 小補韻會 澗 居諫切

此反切八豎一行ニテ。母字則飯字トナルナリ。居諫切ヲ反シ見ルヘシ
居ハ十一轉牙音平色ニアリ。諫ハ九三轉牙音去色ニアリ。居ノ字ヲ
九三轉ヘ寫セハ。牙音平色清行三位。甄ノ字ノ処ヘ當ル。コレヲマツタ
ニ。去色ヘ下リ。母字ノ諫ノ字飯字トナル。是ハ父字上ニアルニヨツテ下
ヘ下ルナリ。父字下ニアルトキハ。上ヘ上リテ飯字ヲ取ルモ。同シトナリ。又
玉篇指南ニ。妃芳菲切トアリ。コレモ双色ノ反リナリ。

疊韻 古今韻會 魚 魚居切

此反切八。横一筋ニテ。父字則飯字トナルナリ。魚居切ヲ反シテ知ルヘシ。
魚居二字凡十一轉牙音平色ニアリ。母字ノ居ヲ横ニ引當テ。則魚ノ
字飯字ナリ。此例前ニ出タル。疊音和ト似タルモノナリ。疊音和ト
云ハ。譬ハ父字ハ第一轉ニアリテ。母字ハ十八轉ニアルヲ。父字ヲ十八轉ヘ
寫シテ。母字ト引合セテ飯字ヲ得ルナリ。コレ父字ノ音ヲ。疊ミ重子ル
カ故ニ。疊音和ト云ナリ。又コノ疊韻ト云ハ。父字母字凡他轉ヘ越ヘス
一轉一韻ノ内ニアリテ飯納ヲ得ルナリ。ユヘニ韻ヲ疊ムト云テ。疊韻ト
云ナリ。但韻鏡ニテハ豎ヲ色ト云ヒ
横ヲ韻ト云フト意得ヘシ

互用 字彙 牟 莫侯切 音謀

此反切八。韻鏡四十三轉ノ中。九轉一ニ二十十二ニ。唇音。清濁行。三

位輕母ノ處ニテ用ル例ナリ。今莫侯切ヲ及シ見ルヘシ。莫ハ卅一轉唇音入色ニアリ。侯ハ卅七轉喉音平色ニアリ。莫ノ字ヲ卅七轉へ寫セハ唇音入色清濁行ノ一位〇ノ處へ當ル。コレヲ平色へ上リ。侯ノ字ヲ横ニ引合スレハ唇音平色清濁行ノ一位。嘸ノ字へ皈ル。然ルニ字彙ニハ音謀トアリ。謀ノ字ハ嘸ノ字ノ下三位ニアリ。一位へ皈リタテ三位ノ字ヲ音註シタルハ。此卅七轉ノ唇音三位ハ輕母一位ハ重母ニテ。輕重ノ違ヒアレハ。清濁行バカリハ。輕重互用ト云テ。一位ノ字ト。三位ノ字トヲ互ニ用ルナリ。故ニ謀ノ字ヲ音註シタルモノナリ。ヲ清濁行々々同ノトコロナリ又玉篇指南云。明字作武兵切則是互用トアリ。是ハ武ノ字十二轉ニアリ。兵ノ字卅三轉ニアリ。十二轉ノ唇音三位ハ輕母。卅三轉ノ唇音ハ四位皆重母ナリ。然レハ父字ト。飯字ト。輕重ノ違アリ。然レハ清濁行ノ處ハ。輕重ヲ互ニ用ルナリ。前ニ出タル莫侯

切ハ一位三位ノ互用。コノ武兵切ハ輕轉ト重轉トノ互用ナリト意得ヘシ。或書云。玉篇第三十終。類隔更音和切中。腹符逼切。更皮逼切。則知互用與類隔不二矣云云。予按此書ノ作者。互用ハ唇音清濁行ニ局ルト云フヲ曉サルヤ。互用ヲ以。類隔之異稱トス。此符逼切ハ唇音濁行ニシテ類隔ナリ。故ニ皮逼切ニ改テ音和トスルナリ。玉篇ノ中類隔ヲ改ルモノ。清次清濁ノ三行而已ナリ。清濁行ハ互用ノ例アルユヘニ改ムルヲナシ考ヘシ

述而篇

音註

憑切

君取於吳爲同姓

取七任切

此反切ハ切字ノ位ニ憑テ。飯字ヲ取ルナリ。七八七轉齒音入色次清行ノ四位ニアリ。任ハ十二轉舌音去色濁行三位ニアリ。七ノ字ヲハ

十二轉へ寫シ見レハ。齒音入色次清行ノ四位へ當ル。其行ヲ去色へ上リ。任ノ字ヲ横ニ引テ見レハ。去色ノ三位〇ノ処へ皈ル。然レ凡父字ノ七ノ字四位ノ字ナレハ。三位へ皈リテハ輕重ノ違アリ。故ニ一位下リテ。四位ノ要ノ字ヲ皈字トスルナリ。但皈リアタル処ニ字アリ。テモナクテモ同シナリ。杜律ニ畫圖省識春風面。音註省所景切。又鄉黨篇ニ。君子不以緝緞飾。音註緞側由切。コレ皆同例ナリ。但一位ヲ隔テ、皈字ヲトルモ同前ナリ。

泥日往來

憎蒼蠅賦

如醞醢之品。齶齶之制。

音註 齶音泥 玉篇 奴雞切

此反切ハ。舌音清濁行。一位四位ノ字ト。半齒音ノ一位四位ノ字ト。互ニ往來アルヲ云。今奴雞切ヲ反シ見ルニ。奴ハ十二轉舌音平色清濁行ノ一位ナリ。雞ハ十三轉牙音平色清行ノ四位ニアリ。奴ノ字ヲ

十三轉へ寫セハ。舌音平色清濁行ノ一位能ノ字ノ処へ當ルコレヨリ四位へ下リ。雞ノ字ヲ以テ引當ルトキハ。泥ノ字ニ皈ル則音註ニアル処ノ字ナリ。然ルニ同轉ノ半齒音平色ノ四位ニ齶ノ字出タリ。是ヲ泥日往來ト云テ。舌音ノ泥母ト半齒音ノ日母ト同音ニ用ルコトナリ。則タナ同ノ通ヒナリ。

孃日往來

滕文公下

我使掌與女乘

音註 女音汝 玉篇 尼與切

此反切ハ。舌音清濁行二位三位ノ字ト。半齒音二三三位ノ字ト。互ニ往來アルヲ云。今尼與切ヲ反シ見ルニ。尼ハ六轉舌音平色清濁行ノ三位ニアリ。與ハ十一轉喉音上色清濁行ノ四位ニアリ。尼ノ字ヲ十一轉へ寫シ見レハ。舌音平色清濁行ノ三位。初ノ字ノ処へアル

是ヲ上色ノ三位へ下リ。與ノ字ヲ横ニ引當ル但與ノ字ハ四位ニアリ一位上へ上ケ三位ノ〇ノ処ヨリ引當ルヘシ此処二位一音ニテ三位ノ〇ノトキハ。則女ノ字ナリ。然ルニ音註ニ出タル汝トキハ。則女ノ字ナリ。然ルニ音註ニ出タル汝
處モ與ノ音ナルカニナリ
ノ字。同轉ノ半齒音上色ノ三位ニアリ。是舌音ノ孃母ト半齒音ノ日
母ト。往來ニテ。同音ニ用ルユヘナリ。

從邪往來

詩豳風

四國是道

道慈秋切音囚

此反切ハ。齒音ノ一位四位ノ第一ノ濁ト。第二ノ濁ト。互ニ往來アルヲ云フ。
慈秋切ヲ反シ見ルヘシ。慈ハ八轉齒音平色第一ノ濁行四位ニアリ。
秋ハ七轉齒音平色次清行ノ四位ニアリ。慈ノ字ヲ此七轉へ
写シ見レハ。齒音平色第一ノ濁行四位へ當ル。則道ノ字ノ処ナリ。
秋ノ字ヲ以テ引當テ。即チ飯字トスルナリ。然ルニ音註ニ囚ノ

字ヲ附タル同轉齒音第二ノ濁行ノ四位ニ囚ノ字ヲ出ス是ヲ
附タルモノナリ其ユヘハ第一ノ濁ト云ハ齒頭音第二ノ濁ト云フハ
細齒音ニシテ委ク分ルトキハ格別ナレトモ同シ齒音ノ中ナレハ
濁行ハ同音ニ用ユルユヘナリ是ヲ從邪往來ト云ナリ

牀禪往來

玉篇

食

是力切

此反切ハ。齒音ノ二位三位ノ第一ノ濁ト。第二ノ濁ト。互ニ往來ル
ヲ云フ。是力切ヲ反シ見ルヘシ。是ハ八轉齒音上色第二ノ濁三位
ニアリ但市ノ字アリ是カハ。四十二轉半舌音入色三位ニアリ。是ノ字
ヲ四十二轉へ写シ見レハ。齒音上色第二ノ濁三位ノ〇ノ処へア名。是ヨリ入
色三位へ引下ケ。カノ字ト引合スレハ。是ノ字へ飯ル然ルニ食ノ字ハ

其三目右ノ方ニアリ。是モ右ニ辨スル如ク。二三位ノ第一ノ濁ハ正齒音。第二ノ濁ハ。細正齒音ニテ。委ク分レハ格別ナレ。同ニ齒音ノ中ナレ。濁行ハ互ニ通シ用ユルナリ。コレヲ牀禪往來ト云ナリ。右正音和以下ノ十二例ハ。師傳反切ノ法ナリ。此格ヲ以テ。何レノ文字ニテモ反切スヘキナリ。他傳六種々ノ往來通韻ヲ記ストイヘ。此十二例ノ外ニ出ルコトナシ。聲音對云予頃与浪華柳絮者遊。柳絮稱通韻鑑因從受焉。柳絮曰韻鑑若依例惟十二焉。近代作註疏者凡三十餘家。讀之外出數例大違本旨甚之。特以類隔立爲一例焉。或往還過四例焉。或取他韻填圈焉。其他新例他援引悉斥之云云。

師傳反切十二例 畢

類隔 玉篇 它 耻何切 更音和他何切

是ヲ類隔ト云テ反切ノ附違ヒナリ。今耻何切ヲ反シ見ルニ。耻ハ八轉古音上色次清行ノ三位ナリ。何ハ九七轉喉音平色濁行ノ二位ナリ。耻ノ字ヲ九七轉へ写シ見レハ。古音上色次清行ノ三位○ノ処へアタル。是ヲ平色何ノ字ノ通りへ引上ケミレハ。他ノ字ノ処へ飯ル。它ハ他ノ音ナレ。此飯リニテハ正音ナラス。如何ニトナレハ。父字ノ耻ノ字ハ三位ニ。飯字ハ一位ナリ。然レハ輕重ノ違ヒアリ。故ニ玉篇ニ音和ニ改テ。他何切トス。他何切ト反ストキハ父字モ一位飯字モ一位ニテ輕重ノ違ヒナキナリ。又滕文公下云。觀其色赧。赧然非由之所知。音註赧奴簡切トアリ。是モ類隔ニテ

反切ノ附違ナリ。介様ノ類改ムヘシ。然ルニ此類隔ヲ他傳ニハ一例トシテ。右ノ十二例ニ並ヘ用ルヤウニ書タリ。甚誤リナリ

阿加同 玉篇 苗 胡魁切 茴香

アカ同ト云ハ喉音ノ濁行ノ字ヲ清濁行ノ音ニヨムトナリ胡魁切ヲ反シ見ルヘシ胡ハ十二轉喉音平色濁行ノ一位ニアリ魁ハ十四轉牙音平色次清行ノ一位ニアリ但恢ノ字アリ魁ト同音ナリ胡ノ字ヲ十四轉ヘ写シ見レハ喉音平色濁行ノ一位同ノ字ノ処ヘ當ル恢ノ字ス横ニ引當ルトキハ同ノ字飯字トナル同ノ字ト苗ノ字ト同音ナリ是クワイノ色ナリ然ルニ茴香ナト云フトキハウイノ色ニ讀ムヲ清濁行ノアイウエヲノ色ニテ讀タルモノナリ此アイウエヲカキクケユ同用ニヨムヲ

悉曇ノ習ヒナリ。和音ニモ其格アレハ。意得ノ爲一例ヲ出スナリ。コレハ韻鏡ニ定リタル音韻ノ外ノ変音ナリ。ハマ同タナ同サナ同等ノ類ト思フヘシ

同音字例

史記夏本紀

當帝堯之時鴻水滔天

索隱曰一作洪鴻大也

同音字ト云フアリ。此例ヲ以知ルヘシ。洪水ノ洪ニ鴻ノ字ヲ書タリ。註ニ作洪トアレハ文意分明ニ聞ヘリ。若此註ナキトキハ不審ナルヘシ。其時ハ其不審ナル字ヲ字書ニテ見ルヘシ。字書ニ反切アリ。其反切ヲ以テ。韻鏡ニテ反シ見レハ不審速ニ晴ルヲナリ。此鴻ノ字モ玉篇ニ戸工切トアリ。戸工切ヲ反セハ洪ノ字ニ飯ルナリ。戸ハ

十二轉喉音上色ニテリ。一六轉牙音平色ニアリ。但公ノ字アリエノ字ト同音ナリ漢土ハ音ヲ以テ通用スル國ナレハ強テ文字ノ形ニ拘ハラヌ色サへ通スレハ聞ユル右ノ如ク同音ノ字ヲ遣フコトナリ。

漢書貨殖傳

昔粵王句踐

是等ハ本書ニ註解ナシ。字書ニ粵ハ雨月切トアリ。コレヲ以テ反セハ。越ノ字ニ反ル。雨ハ十二轉喉音上色清濁行三位ニアリ。但羽アリ雨ト同音ナリ月ハ九二轉牙音入色ニアリ。

歷史綱鑑

命南宮括史佚展九鼎寶玉

史記周本紀

命南宮括史佚展九鼎保玉

是兩書トモ同シ語ナルヲ。綱鑑ニ寶玉ト書シ。史記ニ保玉ト書ス。寶玉ハ聞ユル。保玉ハ通シカタシ。故ニ保ノ字ヲ反シ見ルヘシ。保ハ玉篇補道切トアリ。是ヲ反セ則寶保同音ナルヲ知ル也。補ハ十二轉唇音上色。道ハ九五轉舌音上色ニアリ。但同色ノ字ハ皆同音ト思フヘカラス。寶保ハ同ク用ユル。琇榜等ハ同シカラス。其ニハ。琇ハ一東韻。榜ハ陽唐韻ナリ。兔角同音同韻ニシテ。同シ字母へ出ル字ナラテハ通セサルナリ。又右ノ三例ハ。洪水越王寶玉トハ。和漢凡色ニテ讀メ。文字ハ違ヘ。色ハカフルナレ。若和訓テヨム片ハ。大ニ字義ヲ誤ルヘシ。其例次へ出ス。

喜雨亭記

雨麥於岐山之陽

是等ノ麥ノ字ヲ。和訓ニテムキト讀ヘカラス。麥ノフルヘキヤウナシ。
雨ノフリタルコトナリ。麥ノ字ヲ霰ノ字ニ替テ見ルヘシ。字彙ニ霰。
莫白切音麥。霰。霰。霰。小。雨ナリトアリ。然レハ岐山ト云。処ノ南ニ。
雨少シフリタルト云コトナリ。霰ノ字ヲ書ヘキ処ナレト。同音ナル
云。麥ノ字ヲ書タルモノナリ。莫白切ヲ反シ見ルヘシ。莫ハ卅轉唇
音入色。白ハ卅三轉唇音入色ニアリ。陌ノ字ヘ皈リアタル。但麥
ノ字ハ卅五轉唇音入色ニアリ。陌ノ字ト同音ナリ

學而篇

孝弟也者其爲仁之本與

此語ノ仁字。和漢凡仁義ノ仁トシテ註解ス。今韻鏡反切ヲ
以。同音ヲ考ルトキハ。仁義ノ仁ニアラス。人ト云字ナリ。其故ハ仁

玉篇而真切トアリ。是ヲ反セハ人ノ字ニ皈ル。而ハ八轉半齒音
平色。眞ハ十七轉齒音平色ニアリ。然レハ孝弟也者其爲人之
本與ト云義ナリ。既ニ此句ノ最初ニ其爲人也ト云語アリ。句ノ上下ニ
爲人ノ二字ヲ用ヒタルモノナリ。全文ヲ以テ考ヘシ。義理明ラカナリ。都
也者ノ二字ヲ用ルキハ。應接ト云テ。其句意ヲクリカス也。意ヲ附ヘシ
同音字ヲ遣ヒタル諸書ニ多キヲナレト。韻學ニ志ナキ人ハ意ノ
附サルコトナリ。右ニ出セル例ハ。何レモ字体ハ変レト。同音ナルユヘ
通シテ遣ヒタルモノナリ。此外ニ同音ナラスモノヲ。漢人誤リテ。同音
ニ遣ヒタルモノアリ。其例次へ出ス

漁父辭 新沐者必彈冠新浴者必振衣

音註 振音正

此音註。音震ト震ノ字ヲ附ヘキヲ。音正ト附タルハ。唐音ニテ同音ヲ誤タルナリ。韻鏡ニテ考レハ。震ハ十七轉齒音去色清行三位ノ字ナリ。唐音チシノ色ナリ。正ハ卅五轉齒音去色清行三位ノ字。但政ノ字アリ正ノ字ト同音ナリ是又唐音チシノ色ナリ。二字凡チシノ色ナレバ。十七轉ト卅五轉ト違ハ同音ニ非ス。ユニ日本ニテハ震ト正ト。色格別ナリ。唐人ハ文字ノ形ニ抱ラサルユヘ。色ノ通スルニ任セテ誤ルヲアリ。日本ノ假名ニイノ字ヲ書ヘキ処ヘ井ノ字ヲ書。ハノ字ヲ書ヘキニ。ワノ字ヲ書タルト同意ナリ。此誤アルヲ知ラサル人ハ。只見ヘタル処ノ字形ニツイテ。字義ヲサハクユニ。文意ノスマサルヲ多クアルナリ。此振ノ字ニ。音震ト音註スルヲハ。玉篇ニ振之刃切動也トアルカユナリ。之刃切ヲ反セハ震ノ字ナリ。

水滸傳第一回

渾身却如重風麻木

唐音ニテ同音ヲ誤ルヲ。音註ノミニアラス。本文ニモアルヲナリ。此語中風麻木ト書ヘキヲ。中ノ字唐音チシ。重ノ字モ唐音チシ。ナルカユニ。字体ニカマハス。色ヲ以テ書タルモノナリ。然シナカラ誤ナリ。中ハ一東ノ韻。重ハ二冬ノ韻ナリ。右一二ハ通韻ナレバ。中ハ清行ノ文字。重ハ濁行ノ文字ナリ。何レヲ同音ナラシヤ。カヤウニ唐音ニテ誤ルト云フヲ知ラサレハ。中風ト重風トハ。義理ノカワリタルヤウニ思フヘシ。釋典ノ中ニ。觀世音ヲ。光世音ト書タルヲアリ。是等ノ文字。日本ニテ見ルトキハ。觀ト光トハ。色格別違ハ。義モ違フヘク見ユトモ。漢土ニテハ。觀光二字凡。クワシノ色ナリ。故ニ通シテ書タル也。然レ

凡同音ニアラス。觀ハ凡七轉牙音平色。官ノ字ト光ハ凡三轉牙音平色ニアリテ。韻ヲ隔テ名ハ同音ナラス。此類諸書ニ多シ。知ラスハアルハカラス
音義轉用之例

梁惠王篇 省刑罰薄稅歛 省 所梗切
學而篇 吾日三省吾身 省 悉井切

是兩音兩義ノ例ナリ。省ノ字所梗切ノトキハ。サウノ色ニテ。ハフクト訓ス。悉井ノ切ノトキハ。セイノ色ニテ。カヘリミルト訓ス。反切シテミルヘシ。韻鏡ニテ。飯リ処違フナリ。所ハ十一轉齒音上色ニアリ。梗ハ凡三轉牙音上色ニアリ。又コノ省ノ字ヲ。何トテ。サウノ色ニテハ。ハフクト讀ミ。セイノ色ニテハ。カヘリミルト。ヨムツト云フニ。省ノ字玉篇ニテハ。思井切。視色也トアリ。ユニカヘリミルト訓スルナリ。思井切モ悉井切モ同シ反切ナリ又字彙ニ所景

切生上色簡少也トアリ。備ハ畧。故ニハフクト訓ス。所景切所梗切同反切ナリ何レノ字ニテモ。此格ニテ。其飯リ処ニ依テ。字義ノ変リアルヲナレハ。何ノ書ヲ見ルニモ。和漢ノ註解ニ泥マス。本文ノ文字ヲ。字書ノ反切ニテサバクヘシ。然ルトキハ自得ノ切立テテ。和漢先輩ノ是非。分明ニ見ルモノナリ。畢竟韻鏡ハ。字書ヲ見ル合文ト意得ヘシ。其合文ノ合セヤウヲ覺ヘテ。字書ヲ穿鑿スルヲ。韻學ト云ナリ。今一例ヲ出

堯日篇

出納之各謂之有司

音註 出去聲

出ノ字兩音兩義也。字彙ニ。出ハ尺律切音黜。入之對也。又昌瑞切。吹去色。自内而外也トアリ。是ハ尺律切ノトキハ。シウノ色ニテ。出入。出家。出船。ナト云テ。物盡ク出キリタルナリ。又昌瑞切ニテ去

色ノトキハ。スイノ色ニテ。出切ラス。半分モ内ニアルヲ云。ユニ自内而外也トアリ。此例ノ語ハ。出シ入レヲ。サツハリトセサル意ナレハ。スイノ色ニヨマセシカ為ニ。去色ト附タルモノナリ。反切ノ二字ヲ附タルモ。上色去色ナト音註シタルモ。替ルヲハナシト思フヘシ。尺律切ハ。十八轉齒音入色へ飯ル。昌瑞切ハ。七轉齒音去色へ飯ルナリ。

衛靈公篇

子曰由知德者鮮

音註 鮮上色

老子經

治大國若烹小鮮

是ハ一音兩義ノ例ナリ。鮮ノ字玉篇思淺切少也。思連切生也トアリ。思淺切ハ。上色へ反ツテ。スクナシト訓ス。思連切ニテ平色ニ呼フキハ生魚ノフナリ。色ハ同シケレモ。平側ノ違ニヨツテ。字義違フナリ。反切シテ見ルヘシ。思ハ八轉齒音平色ニアリ。淺ハ九一轉齒音上色ニアリ。

連ハ九三轉半舌音平色

但連連同音ナリ又九一轉二十三轉通韻ナリ

子張篇

譬諸草木區以別矣

音註

別彼列反

是モ一音兩義ナリ。別ノ字玉篇蒲列切離也。彼列切分別也トアリ。蒲列切ノトキハ。濁音へ反ツテ。離別ノ義ニシテ。ハナシクナリ。彼列ノ切トキハ。分別ト云テ。物ノツク。訣々ツナリ。コト語モ草木ノ枝ノ一本ツ分ルコトナリ。切離ルヲニ非ス。故ニ彼列反ト附タルモノナリ。反切ノミルヘシ。蒲ハ十二轉唇音平色。列ハ九三轉半舌音入色。列烈彼ハ四轉唇音上色ニアリ。

先進篇

子路行々如也

音註行胡浪切

一音多義

玉篇

下庚切步趨也

胡罔切行伍也

胡孟切行迹也

乎浪切剛強也

下庚切ハ人ノアユミハル。胡岡切ハツラナルニテ。或ハ雁行ナト云ヒ。又人ニテハ行列ナト云意ナリ。胡孟切ハアリサマニ云テ。人ノヲコナヒニカル意ナリ。平浪切ハツヨキ貞ナリ。胡浪切モ同シ反切ナリ。悉ク反シ見ルヘシ。反リ処違フナリ。下ハ九轉喉音上色。庚ハ卅三轉牙音平色。胡ハ十二轉喉音平色。岡ハ卅一轉牙音平色。但劉ノ字ナリ。孟ハ卅三轉唇音去色。平ハ十二轉喉音上色。但戸ノ字アリ。浪ハ卅一轉半舌音去色ナリ。凡文字ニ音註反切ヲ附ルハ音數義多音多義。コレヲ分別セシタメニ。附タルモノナリ。若一音一義ノ文字ニ音註反切アル。難字ト云フカ。又ハ形ノマキレヤスキ文字ニハ。附ルナリ。又其音註反切ニヨツテ。誤ルモノアリ。初学意得ノタメ。二例ヲ次ヘ出ス考ヘシ

爲政篇 子曰道之以政

音註道音導 道猶引導也

學而篇 道千乘之國

音註道去聲 道治也

素讀家。爲政篇ハ子曰道之以政トヨミ。學而篇ハ道千乘之國ト讀ム。爲政ニハ道音導トシテヒクノ字ヲ附ケ。道ハ引導ノ如シト註解ス。學而篇ハ道治也トアルカユナリ。然レモ書面ハカリノ學問ニテ。韻字ニ意ヲ用ヒサルナリ。爲政篇ニ道ノ字ヲ音註シタルモ。學而篇ニ道去色ト附タルモ。皆道ノ字ヲ去色ニヨメト云コトナリ。道ノ字ヲ去色ニヨムトキハ。字書ニ杜到切治也言也トアレハ。治ルトカ。言トカヨムヘシ。之ヲヒクト云訓ハ。曾テナキコトナリ。然レハ。學而爲政。兩篇ニ道ノ字ヲヨサムルト讀ヘシ。又孟子ノ仲尼之徒無道桓文之事者。又大學道盛德至善民之不能忘也。等ハ道ノ字ヲ言トヨムヘシ。小補韻會。道字註曰。論語道之以

政道千乘之國。並音導トアリ。如此ナレハ。何シテ爲政ニテハ。
道トヨミ。学而ニテハ。治ルト。ヨミワクルアルヘキヤ。都テ音註ノ文
字ノ訓ヲ以テ。本文ノ字ヲ讀ムコトニ非スト意得ヘシ

爲政篇

由誨女知之

音註 女音汝

是ラモ音汝トアルニ。女ノ字ヲナシテ讀ム非ス。女ノ字忍與切ニテ。
十一轉半齒音上色三位へ反ルルハ。女ノ字ヲナシテヨムナリ。汝ノ字ハ本水ノ
名。列ノ名ノ字ナレハ。十一轉半齒音上色三位ニテハ。忍與切ニテ。同音ナル
ユニ。後世借テ爾女ノ字トシタルモノナリ

爲政篇

衆星共之

音註 共音拱

是モ拱ノ字ニ向フト云訓分。拱ハ字書ニ斂手也。又兩手合持曰
拱トアリテ。高貴ノ人ニ向フヘキ意ハアル字ナリ。又小補韻會ニハ。拱
或省作共ニアリ。ユニ共ノ字ヲ居竦切トシテ拱ノ字ト。同音トナルハ
向フトヨムナリ。右汝拱等ノ字ハ。同訓。同前ノ字ヲ以テ音註シタル
モノナリ。何レモ如此モノト意得。音註ノ字訓ニ拘ルアルカラス。樂
音洛。軌音月。俯音逸。等ノ類ヲ以テミルキナリ。又諸書ニ音註
反切ヲ附誤タルモノアリ。又音韻混雜ノ。正音ナラズモノアリ。又書字彫
刻ノ誤ニヨツテ。音義正シカラズモノアリ。其例次へ出ス考ヘシ

雍也篇

子曰赤之適齊也乘肥馬衣輕裘

音註 衣去聲

公冶長篇

子路曰車馬衣輕裘與朋友共敝

音註 衣去聲

之而無憾

此二例ヲ考ヘシ。衣ハ玉篇於祈切。上曰衣下曰裳。又於氣切ハ以衣被入也トアリ。於祈切ハ平色ニテ。ゴロモナリ。於氣切ハ去色ニテ。キルト云フコトナリ。去ニヨツテ。雍也篇ハ。輕キカハゴロモヲキケリト訓ス。公冶長篇ニテハ。車ト馬ト衣ト。ケゴロモノノフニテ。キルト云フニテハナシ。然ルニ。是モ同ク衣去色ト附タリ。故ニ今世素讀ニ。キケルカハゴロモト訓ス。キサル衣ト云モノアルヘキヤ。是音註ノ誤ヲ知ラスノ。又誤タルモノナリ。只車馬衣輕裘トヨムキヲナリ。於ハ十一轉喉音平色。祈ハ九轉牙音平色。氣ハ九轉牙音去色ニアリ。反切ニテ見ルヘシ。箇様ノ類意ヲ附ヘキナリ。

字彙

女

偶許切音語

此反切誤ナリ。偶ハ卅七轉牙音上色一位。但耦ノ字アリ。偶ノ字ト同音。許ハ十一轉喉音上色。是ヲ反セハ。牙音上色ノ。語ノ字ヘ反ル。是正音ナラス。玉篇ヲ以テ改ルニ。女ハ尼與切トアリ。尼ハ六轉舌音平色。與ハ十轉喉音上色ニシテ。同轉舌音上色ノ三位。女ノ字ヘ反ル。何ヲ女ノ字ヲ語ノ音ニ呼ビヤ。古音ト牙音ト混シタル誤ナリ。字書ニ此類多クアリ。別シテ。字彙韻會等ハ。齒舌ノ混シ多クテ。音韻正シカラス。必韻鏡ヲ以テ改メ用ユヘキナリ。齒舌ノ混シト云ハ。齒音ト舌音ト紛リタルヲ云ナリ。韻會蕭韻。朝ノ字ノ下ニ。陟遙切音与昭同トアリ。反切ハ違ヒナケレバ。音昭ト同シト云カ。齒舌ノ混シナリ。韻鏡ニテ見レハ。明ヲカニ見ルナリ。朝ハ九轉舌音平色ノ字。昭ハ同轉齒音平色ノ字也。是反切ハ古音ニシテ。音ハ齒音ナリ。又中ノ字ノ下ニ。陟隆切音終。又之仲切音衆トアリ。是モ同格ナリ。兎角宋朝以來ノ音ハ。齒舌分ラスノ。

正音ヲ失フナリ。然ルニ他傳六。ヲ類ヲ知照往來ト云テ。例ヲ亮ハ誤ト云ヒシ。

字彙 日 人質切音實

此反切日ノ字ハ飯ル然ルニ音實トアリ實ノ字ハ同轉齒音入色ノ字ナリ玉篇ヲ以考ルニ日ハ如逸切註ニ日ハ實也トアリユノ日ハ實也ト云フハ日ト云字ノ字義ナリ然ルヲ字彙ニ日ハ實也月ハ厥也ノ意ヲ以テ直ニ音トシタルモノナリ是ノニニアラスハ奇數ナリト云意ニテ一ノ字ヲ奇ノ音トスル類何レモ其所以アリトイヘ正音ニアラス必是等ノ一ニ迷フヘカラス

玉篇 泉 子司切 周芳按子司切 當作司子切

此反切顛倒ナリ。子ハ八轉齒音上色。司ハ同轉同音平色但思ノ字アリ同音ナリ是ヲ以反セハ平色第一清四位。茲ノ字ニ反ル字彙ヲ以改ル。泉ハ想里切音徒トアリ。想ハ非一轉齒音上色。里ハ八轉半舌音上色三位ナリ。但四位モ同音ナリ是ヲ以テ反セハ齒音上色四位ヘ反ルナリ。然ルニ韻鏡ノ違ヒニテハナク。玉篇ノ違ナリ。玉篇トテ泥ムヘカラス。書写ノ誤ハアルモノナリ

史記天官書 告非其人雖言不著 音註 著作慮反

此反切作ノ字ヲ竹ノ字ニ改ムヘシ。筆畫相似トハ。彫刻ノ誤ナルヘシ。又憎蒼蠅賦ニ既無蜂蠆之毒尾音註蠆五邁反トアリ。此反切五ノ字丑ノ字ニ改ムヘシ。右同格ナリ。書写彫刻等ノ謬ハ諸書ニ

多キコトナリ。別ノ反切ノ文字ニ謬アレハ正音ニ皈セス。其時ハ韻鏡并ニ字書ヲ以テ吟味スヘシ。自然ト知ルモノナリ

叶韻

詩大雅

文王在上 於昭于天 叶鐵因反
周雖舊邦 其命維新

是ヲ叶韻ト云テ。詩ヲ諷フトキ。韻ノ揃ハサルヲ自由ニソロユルヲナリ。先此詩ノ韻字。新ハ七轉真ノ韻。天ハ九三轉先ノ韻ナリ。此九三轉ノ天ノ字ヲ十七轉ヘ叶ヘカ爲ニ鐵因反ト附タルモノナリ。鐵因反ト反セハ天ノ字チシノ色トナリ。シチシ十七轉ニテ揃フナリ。何レノ詩ニテモ幾字ニテモ此通りニ叶ハスルコトナリ。古文ヲ三韻一葉。六韻一葉トモ。此格ナリ。モツトモ色ヲ取ル而已ニテ義ニ拘ルコトニハアラス

高駢步虛詞

清溪道士人不識
上天下天鶴一隻 一葉韻伊真切

此叶韻ハ韻字ノコトニアラス。都テ漢土ノ語ニ入色ニツ續ギテハ音便アリ。此詩モ鶴一隻入色三字ナリ。ユヘニ伊真切トシテ平色因ノ色ニ叶スルナリ。但漢土ニテ叶韻スルニ一々反切ヲ附ルコトニ非ス。日本ニテモ其通りナレバ音便ノ一ナハ悉ク筆紙ニ述ヘカタシ。餘ハ口授ニアリ

合字之例

朗詠
昔爲京洛聲華客 聲華切奢
今作江湖潦倒翁 潦倒切老

是ヲ西域二合ノ法ト云テ。二字ヲ合テ。一字ニ書。一字ヲ開テ。二字ニ書タルヲナトアルナリ。此聲華。潦倒ハ。二字ヲ開テ。二字ニ書タルナリ。聲ハ卅五轉。齒音平色。華ハ卅轉。喉音平色ニアリ。是ヲ反其奢ノ字トナル。但此九卅轉ハ。通韻ナリ。潦ハ卅五轉。半舌音上色。潦ノ字アリ。倒ハ同轉。舌音上色。是ヲ反其老ノ字トナル。詩ノ意ハ。昔ハ京洛ニテ奢リタル客ナリシカ。今ハ江湖ニテ。老翁トナリシ由ナリ。

本艸綱目 章魚

時珍曰章魚生南海形如烏賊而大八足身上有肉

字彙 鱈

章魚切音諸一頭數尾長二三尺左右有脚狀如蠶可食

是マタ二合ノ法ナリ。章魚ヲタコト訓スレ氏。タコト云文字ニ非ス。日本ノ万葉書ト同然ナリ。タコト云。文字ト云フトキハ。鱈ノ字

ナリ章魚ヲ合スレハ。鱈トナルナリ。コレ悉曇合字ノ法ト同シ。又日本ノ假名ニモ。コノ格アリ。和字正濫ニ云。歌ニ吉野ナル。難波ナル。ナトヨムハ。吉野ニアル。難波ニアルナリ。仁阿反奈ナレハ。ウメテイヘリ。万葉ニ吉野在。春日爾有。トヤウニ書タリ。ミモアレ。ミモアレ。ミマレ。ミスマレ。トモアレ。カクモアレ。トマレ。カクマレ。ナト云フ類ハ。毛阿反末ナリ。トアリ。コレ等二字ヲ合ノ。一字トシタルナリ。又春スキテ。夏キニケラシト云ハ。夏キニケリ也。ラシヲ反セハ。リトナル。是一字ヲ開キテ。二字トシタルナリ。此外韻訓。假名遣。別傳ナレハ。畧焉。

師傳反切例終

- 書林浪華
- 抱玉軒
- 學古齋
- 梓行

韻學口訣 大尾

以子有失而少安者有少不換
 適者上此一冊師操口傳以速
 詳查之無復解疑矣固君子之
 勤至哉一且上梓公于世法為
 珍學海漸涸新編滴福學子之
 薪祝推此以他邦乎系矣讀
 未半悅為每學為沈田先生親

聽之潭如不淺或疑古是
 乎終身事也

竊啟才一年歲旅辛巳仲夏
 上浣前信園光緒金桂涼為人
 跋於學堂長卷北門外



柳絮先生傳

天文約言

追刻

寶曆十一年辛巳正月

順慶町壹丁目筋

田原屋平兵衛

浪華書林

塩町壹丁目

山城屋忠次郎

壽梓

